

大会実績に基づく認定基準

種別	大会名	Ex	Sp	1級	2級	3級	4級
一般男女	全日本選手権大会	32	*大会の権威:参加資格をSp以上とする。				
	全日本社会人選手権大会	16	32				
	全日本ミックス選手権大会	16	32				
	全日本シングルス選手権大会	16	32				
	東・西日本選手権大会	8	16	32			
	各ブロック選手権大会	4	8	16			
	各ブロックシングルス選手権大会	4	8	16			
	各支部選手権大会		4	8	32		出場
	各支部シングルス選手権大会		4	8	32		出場
35	全日本社会人選手権大会	8	16	32			
	全日本ミックス選手権大会	8	16	32			
	東・西日本選手権大会	4	8	16			
	各ブロック選手権大会		4	8			
	各支部選手権大会			4	16		出場
45	全日本社会人選手権大会	4	8	16	32		
	全日本ミックス選手権大会	4	8	16	32		
	東・西日本選手権大会	2	4	8	16		
	各ブロック選手権大会		2	4	8	16	
	各支部選手権大会			2	8	16	出場
大学	全日本学生選手権大会	8	16	32	64		
	全日本学生シングルス選手権大会	8	16	32	64		
	東・西日本学生選手権大会	4	8	16	32		
	東・西日本学生シングルス選手権大会	4	8	16	64		
	各ブロック学生選手権大会	2	8	16	64		出場
	各ブロック学生シングルス選手権大会	2	8	16	64		出場
高校	全日本高校選手権大会	4	16	32			
	ハイスクールジャパンカップ(ダブルス)	4	16	32			
	ハイスクールジャパンカップ(シングルス)	4	16	32			
	各ブロック高校選手権大会		4	8			
	各支部高校選手権大会			4	32		出場
	各支部高校シングルス選手権大会			4	32		出場
	各支部高校選手権大会地区予選				8	32	出場
	各支部高校新人戦大会				16	32	出場
各支部高校新人戦大会地区予選				4	16	出場	
中学	全国中学校大会		4	8	16		
	都道府県対抗全日本中学生大会(ダブルス)		4	8	16		
	都道府県対抗全日本中学生大会(シングルス)		4	8	16		
	各ブロック中学校選手権大会		2	4	8		
	各支部中学校選手権大会				8	32	出場
	各支部中学校シングルス選手権大会				8	32	出場
	各支部中学校選手権大会(地区予選)				4	16	出場
	各支部中学校新人戦大会				4	16	出場
	各支部中学校新人戦大会(地区予選)					8	出場
小学	全日本小学生選手権大会			2	8		
	全国小学生大会(5年生の部)				4	16	
	全国小学生大会(4年生以下の部)				2	8	
	全国小学生大会(6年生の部)シングルス			2	8		
	各支部小学生選手権大会				2	8	出場
	各支部小学生シングルス選手権大会				2	8	出場
	各支部小学生選手権大会(地区予選)					4	出場
JOC杯	U-20ダブルス大会	2	4				
	U-17ダブルス大会	2	4				
	U-14ダブルス大会		2	4			
	U-20シングルス大会	2	4				
	U-17シングルス大会	2	4				
	U-14シングルス大会		2	4			
ジュニア ジャパンカップ	U-20ダブルス大会	2	4				
	U-17ダブルス大会	2	4				
	U-14ダブルス大会		2	4			
	U-20シングルス大会	2	4				
	U-17シングルス大会	2	4				
	U-14シングルス大会		2	4			
《 シニア関係 》							
		S-Ex	S-Sp	1級	2級	3級	4級
シニア	全日本シニア選手権大会	4	8	16	32		
	全日本ミックス選手権大会	4	8	16	32		
	東・西日本シニア選手権大会	2	4	8	16		
	各ブロック・シニア選手権大会		2	4	8	16	
	各支部シニア選手権大会			2	8	16	出場

- (注) 出場数が15ペア(名)以内の大会には、4級を除き適用しない。4級は出場数に係わらず認定できる。
- 1 上記の認定基準は、各大会の出場数が最大認定数(1番右側の数字)の2倍以上の場合のみ適用される。
 - 2 出場数が最大認定数(1番右側の数字)の等倍以上で2倍に満たない場合は、全ての認定数を1/2とする。
 - 3 出場数が最大認定数(1番右側の数字)の1/2に満たない場合1/2以上で等倍に満たない場合は、全ての認定数を1/4とする。
 - 4 各支部における選手権と同等レベルの大会は、選手権大会の認定基準により認定できる。

(一般男女での例)

一般男女	Ex	Sp	1級	2級	3級	4級
各支部選手権大会	—	4	8	32	—	出場
各支部シングルス選手権大会	—	4	8	32	—	出場

①参加ペア(選手)数 64以上

一般男女	Ex	Sp	1級	2級	3級	4級
各支部選手権大会	—	ベスト4	ベスト8	ベスト32	—	出場
各支部シングルス選手権大会	—	ベスト4	ベスト8	ベスト32	—	出場

②参加ペア(選手)数 32~63

一般男女	Ex	Sp	1級	2級	3級	4級
各支部選手権大会	—	2位	ベスト4	ベスト16	—	出場
各支部シングルス選手権大会	—	2位	ベスト4	ベスト16	—	出場

③参加ペア(選手)数 16~31

一般男女	Ex	Sp	1級	2級	3級	4級
各支部選手権大会	—	優勝	2位	ベスト8	—	出場
各支部シングルス選手権大会	—	優勝	2位	ベスト8	—	出場

④参加ペア(選手)数 15以下

一般男女	Ex	Sp	1級	2級	3級	4級
各支部選手権大会	—	—	—	—	—	出場
各支部シングルス選手権大会	—	—	—	—	—	出場

(特記)

各都道府県が指定した全日本選手権大会予選会(兼ねる大会も含む)においてのみ、参加数に関わらず各枠内の権利を得た選手にSp認定が適用される。
ただし、該当大会にSp以上の資格をもった選手が出場枠数以上参加していること。